

# 石油ストーブ等を正しく 使いましょう！



石油ストーブなどの石油燃焼機器の異常を放置したり、誤った使い方をしたりすると、一酸化炭素中毒や火災を発生させるおそれがあり、大変危険です。

寒い季節をむかえ、暖房器具を使用する機会が増えてきます。

重大な事故を未然に防ぐため、機器の状態や使い方をチェックしましょう！

詳細は以下をご覧ください。

長期間使用した製品は  
重大な事故発生のおそれがあります!

# 石油暖房機は

## 寿命が

## あります

# 8

年経ったら

点検・取替えを!!



石油暖房機にはPSCマークがついています。

高い安全性を備えた3つの改善

消費生活用製品安全法特定製品  
の基準に適合している印です。  
2009年以降の製造品には  
PSCマークが付いています。

カートリッジタンクの  
口金安全性強化

給油時自動消火

不完全燃焼防止機能強化  
(石油ファンヒーター)



一般社団法人

日本ガス石油機器工業会

<http://www.jgka.or.jp/>



経済産業省



石油連盟



詳細はこちらを  
ご覧ください

安全に

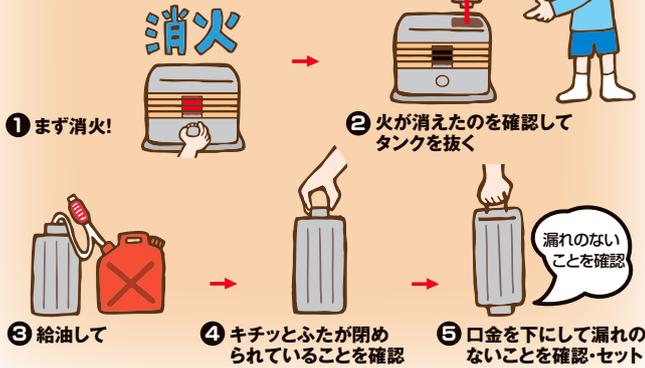
# 石油暖房機を正しく使う 8つのポイント

point!

1

## まず消火! 給油後はタンクの灯油漏れがないか確認した上でセットしてください

- 暖房機の火が消えたことを確認してから、給油をしてください。消火せずに給油すると火災のおそれがあります。
- 給油後、カートリッジタンクの口金は確実に締め、灯油漏れがないかを確認しましょう。



point!

5

## 火災の原因になりますので農機具などの燃料用のガソリン・混合油は絶対に使用しないでください

ガソリン・混合油



危険



ガソリン厳禁  
使用燃料: 灯油

point!

6

## 1時間に1~2回(1~2分)換気を行ってください

- 換気が不十分だと、一酸化炭素などが発生して中毒になるおそれがあります。

換気するときには、換気扇を使用したり、2カ所以上の開口部を設けると効率よく換気ができます。



point!

2

## 衣類などの乾燥はやめましょう

- 石油ストーブの上に衣類などを干して乾燥させないでください。万一衣類が落ちた場合、火災の原因になるおそれがあります。



point!

3

## カーテンやふとん、紙類など燃えやすい物をそばに置かないでください

- 燃えやすいものの近くで使うのはやめましょう。
- 石油ストーブの近くや器具内にマッチやライターを置くのはやめましょう。

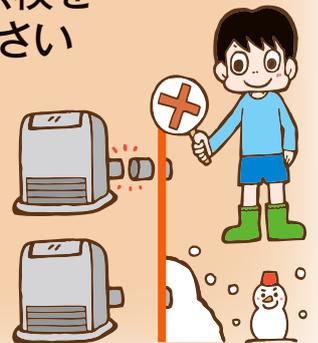


point!

7

## FF式石油暖房機や半密閉式石油暖房機は定期的に点検を行ってください

- 暖房機器には寿命がありますので長期間使用されている機器は点検してください。
- 本体と給排気筒が正しく設置されていないと運転中に排気が室内に漏れて危険です。
- 給排気筒トップのまわりが雪などで塞がれている場合は取りのぞいてください。



point!

4

## スプレー缶を暖房機の上や温風のあたる場所に置かないでください

- 熱で缶の圧力が上がり、爆発し、危険です。



point!

8

## 不良灯油は使わないでください

- 変質灯油(持ち越した灯油など)、不純灯油(灯油以外の油・水・ごみが混入した灯油など)を使用しないでください。異常燃焼や故障のおそれがあります。



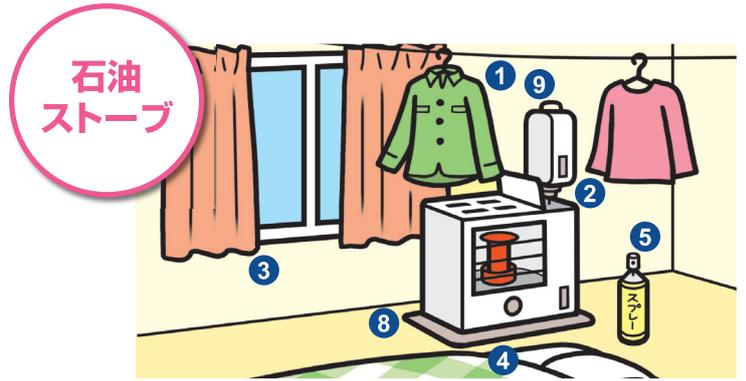
ご注意

長期間保管した灯油は変質している可能性があります

- 昨シーズンから持ち越したもの
  - 日光のあたる場所で長期保管したもの
- ※ 乳白色のポリタンクはご使用にならないでください。

# 石油機器の安全チェックリスト

まずはご自分でできる点検を・・・



チェック項目	石油ファンヒーター	石油ストーブ	チェック結果	異常時の処置
① 洗濯物を上に干していませんか？	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		洗濯物は機器から離す
② 給油は火を消してから行っていますか？	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		必ず火を消して給油
③ カーテンの近くで使用していませんか？	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		機器はカーテンから離す
④ 機器の周辺に燃えやすいものや布団などはありませんか？	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		布団や燃えやすいものなどに近づけない
⑤ スプレー缶を近くに置いたり、近くで使用していませんか？	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		スプレー缶を機器の近くに置かない、使用しない
⑥ 温風空気取入口フィルターや燃焼空気取入口フィルターにほこりがついていませんか？	<input type="radio"/>	—		フィルターを掃除(定期的に)(※)
⑦ 温風吹出口にほこりがついていませんか？	<input type="radio"/>	—		温風吹出口を掃除(定期的に)(※)
⑧ 置台にほこりやゴミがたまっていますか？	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		置台を掃除
⑨ 不良灯油を使用していませんか？	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		不良灯油は使用しない

(※)取扱説明書を参照

少しでもおかしいと思ったらお買い上げの販売店または、専門業者の方にご相談ください。

点検については販売店、石油機器技術管理士\*のいるお店又はメーカー(お客様相談センター、サービスセンター等)までお問い合わせください。点検・整備は有料です。

\* (一財)日本石油燃焼機器保守協会で行う技術講習会修了者



## ガソリン厳禁

ガソリンなど揮発性の高い油は、絶対に使用しないでください。火災の原因になります。

## 不良灯油は使わないで!

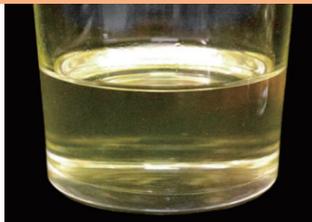
### 不良灯油の見分けかた

不良灯油(変質灯油・不純灯油)は、絶対に使用しないでください。異常燃焼や故障の原因になります。



#### ◆色が付いていない

- 透明なもの
- 不純物が混入していないもの
- 灯油の臭いがするもの



#### ◆うす黄色になっている ◆すっぱい臭いがする

- 昨シーズンより持ち越したもの
- 温度の高い場所で保管したもの
- 日光のあたる場所で保管したもの
- 乳白色の容器で保管していたもの
- 容器のふたが開けてあったもの



#### ◆水が混入した場合は水が下に溜まる

- 水やごみなどが混入したもの
- ガソリン、軽油、シンナー、機械油、天ぷら油などが混入したもの
- 灯油以外を入れた容器に保存したもの
- 灯油水抜剤や助燃剤を添加したもの

※保管状態によっては、色が付いていなくても不良灯油になっている場合があります。

# 石油機器の安全チェックリスト

まずはご自分でできる点検を...

FF式石油  
温風暖房機  
半密閉式  
石油暖房機



石油給湯機・  
石油ふろがま  
(屋内設置型)



チェック項目	FF式石油 温風暖房機 半密閉式 石油暖房機	石油給湯機・ 石油ふろがま (屋内設置型)	チェック 結果	異常時の処置
① 洗濯物を上に干していませんか?	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		洗濯物は機器から離す
② 本体から変な臭いはしていませんか?	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		お買い求めの販売店へ連絡
③ 給排気筒・排気筒がゴミや雪などで詰まっていますか?	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		ゴミや雪を取り除く
④ 給排気筒・排気筒が外れていませんか?	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		お買い求めの販売店へ連絡
⑤ ゴム製送油管が古くなり、ひび割れなどが入っていたり、接続部の油漏れはありませんか?	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		お買い求めの販売店へ連絡 (2~3年を目安に交換)

※灯油タンクを使用している場合は、定期的に水抜きを行ってください。

**石油ファンヒーター**

パワフル暖房で冷え込む朝方や  
帰宅時すくにあたたか

**石油ストーブ**

電源(100v)不要だから、  
停電時も使える暖房

**FF式石油温風暖房機**

クリーン温風でお部屋  
全体をしっかりと暖房

**半密閉式石油暖房機**

室外排気だから、お部屋の中は  
クリーンな快適暖房

**石油給湯機**

スイッチボーンで安定した  
湯温で快適給湯

## 石油燃焼機器は上手に使い、上手にお手入れ

### 長期使用した製品の点検を行う制度をご存知ですか。

FF式石油温風暖房機及び石油給湯器・石油ふろがまは長期使用製品安全点検制度の対象です。長期使用製品安全点検制度は、事故の未然防止のため、ある一定期間を経過した製品に対し点検を行う制度です。

**長い間使用した製品は、早めの買い替えをおすすめします。**

#### 補修用性能部品\* 保有年数の目安

\*性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品のことです。

- 石油ファンヒーター..... 製造終了後**6年**
- 石油ストーブ..... 製造終了後**6年**
- 石油ふろがま..... 製造終了後**7年**

- 半密閉式石油暖房機..... 製造終了後**7年**
- FF式石油温風暖房機..... 製造終了後**7年**
- 石油給湯機..... 製造終了後**7年**